



2019年9月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年8月8日

上場会社名 助川電気工業株式会社
 コード番号 7711 URL <http://www.sukegawadenki.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小瀧 理

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 深澤 優

TEL 0293-23-6411

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年9月期第3四半期の業績(2018年10月1日～2019年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第3四半期	3,302	9.9	205	48.8	209	48.6	144	49.2
2018年9月期第3四半期	3,664	10.5	401	36.4	407	36.5	284	32.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第3四半期	24.60	
2018年9月期第3四半期	48.45	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年9月期第3四半期	6,536	3,542	54.2
2018年9月期	6,581	3,591	54.6

(参考)自己資本 2019年9月期第3四半期 3,542百万円 2018年9月期 3,591百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期		14.00		14.00	28.00
2019年9月期		15.00			
2019年9月期(予想)				14.00	29.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年9月期の業績予想(2018年10月1日～2019年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,338	5.8	318	32.1	320	32.5	213	28.5	36.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年9月期3Q	5,870,000 株	2018年9月期	6,710,000 株
期末自己株式数	2019年9月期3Q	1,520 株	2018年9月期	841,477 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年9月期3Q	5,868,516 株	2018年9月期3Q	5,868,565 株

2018年11月8日の取締役会決議に基づき、2018年12月20日付で自己株式の消却を行ったことにより、発行済株式総数が840,000株減少しました。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2018年10月1日～2019年6月30日)は、半導体及びF P D製造装置関連製品において前期の反動減が予想される中、当社のコア技術を生かし、シース型の熱電対・ヒーター・信号ケーブル等の製品を、火力発電、半導体製造装置、F P D製造装置及び各種プラント等広範囲にわたり拡販すること、並びに電磁ポンプを軸とする各種溶融金属機器の充実を図ることに注力してまいりました。

この結果、売上高は前年同四半期比9.9%減の33億2百万円、営業利益は前年同四半期比48.8%減の2億5百万円、経常利益は前年同四半期比48.6%減の2億9百万円、四半期純利益は前年同四半期比49.2%減の1億4千4百万円となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

エネルギー関連事業につきましては、研究機関向け製品が増加したことにより、売上高は前年同四半期比26.3%増の15億5千7百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同四半期比4.5%増の2億4千万円となりました。

産業システム関連事業につきましては、半導体及びF P D製造装置関連製品において、納期が集中した前期の反動減に加え需要回復が想定より遅れている影響等により、売上高は前年同期比29.4%減の16億1千8百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期比47.4%減の2億1千2百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産は、前事業年度末に比べ4千4百万円減少し、65億3千6百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が増加したものの、現金及び預金が増加したことによるものであります。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べ4百万円増加し、29億9千3百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べ4千9百万円減少し、35億4千2百万円となりました。これは主に、四半期純利益を計上したものの、配当金の支払いにより利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年9月期の通期業績予想につきましては、2018年11月8日に公表した予想から修正をしております。詳細につきましては、2019年8月5日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,103,533	769,368
受取手形及び売掛金	1,452,081	1,734,776
電子記録債権	321,230	265,879
商品及び製品	213,212	258,016
仕掛品	353,170	427,202
原材料及び貯蔵品	497,387	497,077
その他	16,987	33,458
流動資産合計	3,957,604	3,985,778
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	596,538	564,551
土地	854,844	854,844
その他（純額）	322,715	309,614
有形固定資産合計	1,774,098	1,729,009
無形固定資産	36,154	55,744
投資その他の資産		
その他	813,456	765,849
投資その他の資産合計	813,456	765,849
固定資産合計	2,623,708	2,550,603
資産合計	6,581,313	6,536,382
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	483,410	533,626
電子記録債務	192,730	183,707
短期借入金	640,000	750,000
賞与引当金	76,967	20,047
その他	426,111	320,470
流動負債合計	1,819,219	1,807,851
固定負債		
社債	600,000	600,000
長期借入金	23,380	8,350
退職給付引当金	205,537	208,716
役員退職慰労引当金	331,875	350,384
その他	9,587	18,682
固定負債合計	1,170,379	1,186,133
負債合計	2,989,599	2,993,985

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	921,100	921,100
資本剰余金	1,164,309	654,553
利益剰余金	1,969,221	1,943,414
自己株式	△510,651	△923
株主資本合計	3,543,979	3,518,145
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	47,735	24,251
評価・換算差額等合計	47,735	24,251
純資産合計	3,591,714	3,542,397
負債純資産合計	6,581,313	6,536,382

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2017年10月1日 至2018年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自2018年10月1日 至2019年6月30日)
売上高	3,664,947	3,302,392
売上原価	2,703,112	2,539,576
売上総利益	961,835	762,815
販売費及び一般管理費	560,482	557,260
営業利益	401,352	205,555
営業外収益		
受取利息	2,476	2,412
受取配当金	6,577	6,287
投資有価証券売却益	6,593	—
その他	9,376	4,928
営業外収益合計	25,023	13,628
営業外費用		
支払利息	9,502	8,901
社債発行費	7,900	—
その他	1,672	890
営業外費用合計	19,075	9,791
経常利益	407,300	209,391
税引前四半期純利益	407,300	209,391
法人税、住民税及び事業税	84,633	38,004
法人税等調整額	38,349	27,006
法人税等合計	122,982	65,011
四半期純利益	284,318	144,380

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2018年11月8日開催の取締役会において、2018年12月20日開催の第81期定時株主総会に、「資本準備金の額の減少の件」を付議すること並びに本議案が承認可決されることを条件として、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議いたしました。「資本準備金の額の減少の件」に係る議案は、同定時株主総会で承認可決されたため、2018年12月20日付でその効力が発生しており、同日付で自己株式840,000株の消却を行っております。これにより、資本剰余金及び自己株式がそれぞれ509,755千円減少し、当第3四半期会計期間末において資本剰余金654,553千円、自己株式923千円となっております。なお、これによる株主資本の合計金額には影響ありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益 計算書計上 額(注) 3
	エネルギー 関連事業	産業システ ム関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,233,491	2,292,284	3,525,776	139,171	3,664,947	—	3,664,947
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,233,491	2,292,284	3,525,776	139,171	3,664,947	—	3,664,947
セグメント利益	230,555	403,410	633,965	9,097	643,063	△241,710	401,352

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおりま
す。

2 セグメント利益の調整額△241,710千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告
セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益 計算書計上 額(注) 3
	エネルギー 関連事業	産業システ ム関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,557,442	1,618,716	3,176,159	126,233	3,302,392	—	3,302,392
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,557,442	1,618,716	3,176,159	126,233	3,302,392	—	3,302,392
セグメント利益	240,928	212,289	453,217	2,048	455,265	△249,710	205,555

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおりま
す。

2 セグメント利益の調整額△249,710千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告
セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第3四半期累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連事業	1,908,912	145.1
産業システム関連事業	1,530,986	66.5
その他	2,702	82.9
合計	3,442,601	95.0

- (注) 1 その他のうち飲食店は記載しておりません。
 2 金額は、販売価格によっております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第3四半期累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連事業	840,470	64.1	600,119	57.4
産業システム関連事業	1,477,699	66.1	769,361	85.2
その他	2,702	82.9	—	—
合計	2,320,872	65.4	1,369,480	70.3

- (注) 1 その他のうち飲食店は、一般消費者へ直接販売する飲食事業を行っておりますので、記載しておりません。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第3四半期累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連事業	1,557,442	126.3
産業システム関連事業	1,618,716	70.6
その他	126,233	90.7
合計	3,302,392	90.1

- (注) 1 主な相手先別の販売実績および当該販売実績に対する割合

相手先	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構	265,746	7.3	390,375	11.8

- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。